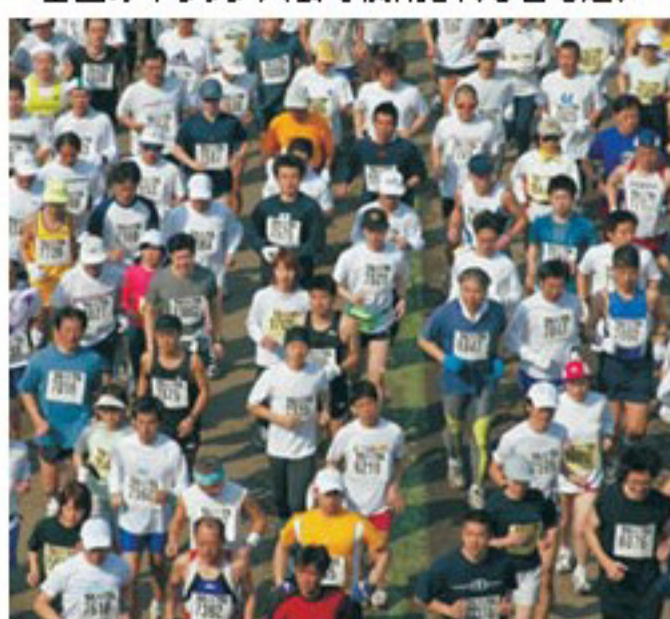


## 世界標準計測システムに対応 日本陸連公認トルソータグ本格使用スタート

ナンバーカードの裏にタグを取り付ける

全国のマラソン大会で使用される日も近い



ランナーズ(本社:東京都目黒区)では、このたび、トルソー(胴体)での計測を可能としたランナーズトルソータグをローム社・マイクロトクシステムズ社との3社共同開発に成功。本格的に大会使用も決定しました。

ランナーズはロードレースのトルソー計測において世界標準システムにこだわり、1999年から構想をスタート。既存のシステム(アナログ)と比べ、完全デジタル(ASIC)化により、大会ごとの手動チューニングも必要なく、大きく信頼性・利便性が高まりました。

ランナーズトルソータグは、世界標準計測システムとして世界37カ国で採用されているチャンピオンチップの運用を担っているチャンピオンチップ社(オランダ)を始め、世界各国のタイマーに販売する計画があり、すでにデータスポーツ社(スイス)で販売運用を始めています。

また、本年度より競技規則が改正され、ロードレースにおいて日本陸上競技連盟より、RCチップとともに、このトルソータグも正式に公認されました。

### ランナーズチャンピオンチップ(RCチップ)

### ランナーズトルソータグ

500円硬貨大で重さ3gのプラスチック製。中心部に小型発信器を内蔵。シューズの紐に装着して使用。(株)ランナーズが1996年より日本に導入、東京国際マラソン・北海道マラソンなどをはじめ年間約440大会で使われている。



コイン電池内蔵。縦54mm、横36mm、厚さ4.5mm。重さ7.8g以下のタグは、ナンバーカードの裏に取り付けて計測。レース終了後、ランナーはタグのみはずして返却する。ランナーの走行において、負担や違和感はない。

## ランナーズトルソータグ運用システム

ランナーのナンバーカードに装着されたランナー用タグがマットタイプアンテナの上を通過した時間を計測するシステムです



**ID TAG CASE**  
専用ICが内蔵された、簡易防水型ケース。電池交換も容易なので軽便リサイクルが出来る。

**マット型読みとりアンテナ**  
縦50cm、横300cm、重さ約8kgのマット型で、ナンバーカードに装着したタグから発信されるID情報を受信。約1.5~1.8mの高さまで、通過速度MAX60km/hまで検知可能。



**タイム計測コントロールボックス**  
起動送信機・受信機・時計ユニット・データ収集ユニット・無停電装置。時計合わせは、GPSを使用するので正確な計測が行える。



情報収集したデータを本部集計用パソコンへ通信。



## ランナーズの展開するITランニングワールド



● 運用についてのお問い合わせ

事業部2課 TEL:03-3714-1441

このリリースに関してのお問い合わせ

ランナーズ 広報 TEL:03-3714-4456